

## 二次分析道場！

日時： 3月3日(月)～3月5日(水) 10:00～17:15  
場所： 東京大学(本郷)赤門総合研究棟5階 センター会議室(549室)  
料金： 一般 9,000円、学生 4,500円

講師： 石田浩(東京大学)  
三輪哲(東京大学)

### 本コースの内容

個票データの二次分析にかんする総合的な入門コースです。社研スタッフによって、公開データへのアクセス方法、計量的研究の基礎、基本的な統計分析方法とその応用、などが解説されます。また、実際に統計ソフトSPSSを用いてデータ分析の練習をします。SSJデータアーカイブに寄託されているリアル・データを使って、計量的二次分析を一通り体得できることが特徴です。

このような方におすすめです

- ・これから計量分析を用いた実証研究に挑戦してみたい
- ・カテゴリー変数についてのデータ解析の基礎を学びたい
- ・SPSSの使い方は教わったが、実際に研究に役立てようとするとうまくいかない

### 注意事項

ご自身のノートパソコンの持参を歓迎いたします(持参されない場合には、こちらで用意する受講者用PCを何名かで共有して実習をすることになります)。

SSJデータアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生(学部生も可)、SSJデータアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。

本コースはSPSSの操作を学ぶことではなく、二次分析研究法の習得を目的としています。そのため、SPSS操作の初歩的知識(立ち上げ方やファイル保存の仕方など)のある方に受講を限らせていただきます。

### 本コースの日程

- 3日 「二次分析とは何か」、「公開データへのアクセス」、「計量的研究の基礎」  
「データ特性の吟味」、「単純集計」、「欠損値処理」、「クロス集計」
- 4日 「母集団と標本」、「概念の操作化とデータの加工」、「統計的検定と仮説検証」  
「連関係数やオッズ比で測るエフェクトサイズ」、「3重クロス集計」
- 5日 「エラボレーションの発想と実践」、「さまざまな仮説の統計モデル表現」  
「二次分析で論文を書くには」、「注意すべきポイント」、「二次分析のマナー」

\*進度によって、日にちごとの内容が若干変わることがあります